

柏原市立小・中学校適正規模・適正配置審議会 第6回会議 会議録

開催年月日	平成27年9月29日(火)	
開催場所	柏原市教育委員会 教育委員会室	
開催時間	午後7時30分	
出席委員 (順不同)	島 会長 茨木 委員 松永 委員 今水 委員 小川 委員	藤村 副会長 水原 委員 興梠 委員 辰巳 委員 平田 委員
事務局	吉原教育長 蛇草教育監 松田学務課長 赤塚学務課指導主事	尾野教育部長 中野次長兼教育総務課長 野間指導課長
傍聴者	なし	
議事案件	・審議事項について 中間答申(案)の検討	

【事務局】 ただ今より、第6回柏原市立小・中学校適正規模・適正配置審議会を開催いたします。

本日の司会をさせていただきます、学務課の赤塚でございます。よろしく願いいたします。会議に入る前に、事務局から資料の確認と簡単な説明をさせていただきます。

【事務局】 事前に郵送させていただきました資料ですが、まず資料17の差し替えと、答申(案)の追加をお願いいたします。資料23、24、25と補助資料も机上に置かせていただいております。また、配送に間に合わせられませんでした前回の会議録も置かせていただいております。会議録につきましては、次回の審議会の折に今回の会議録とあわせてはからせていただきます。

以上でございます。質問はございませんか。

【委員】 ありません。

【事務局】 ありがとうございます。続きまして、議事に移ります。島会長よろしく願いいたします。

【会 長】 これまでは前提となる議論として、適正規模についての整理をしてきました。率直なご意見をありがとうございました。今日は、第二段階として中間答申を固めていきます。これまでと同様、率直なご意見をお願いします。また、少しでも二つ目の審議事項、「柏原中学校区の適正配置について」に入れたらと思います。

では、議事に入ります。資料に基づいて中間答申の議論を進めたいと思います。中間答申にはまず、「はじめに」があり、続いて4つの章がありますので、各章毎に審議していきたいと思います。しかし、同時に全体も見ていくので、ご意見があればいつでも述べてください。

これまでの資料として資料17の差し替えがありますので、事務局から説明をお願いします。

【事 務 局】 変更点ですが、まず、小規模校の理由を削除しました。また、中学校の16～24学級については説明していなかったのですが、それについて※で説明を加えました。

【会 長】 補足をすると、柏原市の適正規模の考え方についてまとめてもらっているので、ここに書かずに中間答申の中で記述していくということですね。ご質問はありますか。

【委 員】 ありません。

【会 長】 では、「はじめに」をお願いします。

【事 務 局】 ～「はじめに」を読み上げる～

【会 長】 どこからでもご意見をどうぞ。

【委 員】 3行目の「が」がわかりにくいですね。また、「堅上中学区」となっているので、「堅上中学校区」と他にそろえた方が良いと思います。

「鑑みて」などの言葉はわかりにくい気がします。

【副 会 長】 3段落は小規模校のデメリットについて書かれていますが、ここでもメリットについて触れるべきだと思います。

【会 長】 表現をわかりやすくする必要があります。答申は一般の方、保護者の方にも理解してもらう必要がありますので。

また、「社会性の育成や、切磋琢磨する機会に恵まれない」等、少し決めつけすぎだと捉えられる恐れがあるので、表現のレベルを下げる必要が

あります。

「移動」は「移転」ですね。

【副 会 長】 「さらに」は「一方」の方が良いですね。

【事 務 局】 柏原市の基準と国の基準は異なるので、「国基準の小規模校では」と表記した方がよろしいですか。

【会 長】 「一般的に小さな学校」や「1学年1学級規模の学校」等の表現で誤解は避けられるのではないのでしょうか。

他に何かありませんか・・・ではここは一旦終わって、1章に入ります。事務局からお願いします。

【事 務 局】 ～「1章 柏原市立小・中学校の現状と課題」を読み上げる～

【会 長】 (1)では先ほどと同じで、メリットについても触れてください。どこからでもご意見をどうぞ。

【委 員】 3行目の「下回る小学校が」の文がわかりにくいですね。

【会 長】 (2)の通学区域は、頭に「小中学校においては」とつけた方が良いですね。また、4行目は「地域社会の歴史的経緯」と言い換えてはどうでしょう。

土砂災害はどこが指定しているのですか。大阪府ですね。それならば、「大阪府が指定している」とわかるようにした方が良いですね。「考慮に入れる」とは何を考慮に入れるのかわかりにくいです。

通学距離のことは国は「目安」と言っていますか。

【委 員】 「基準」とあります。

【事 務 局】 では「基準」と書き換えます。

【会 長】 いくつか気づいたことを言いましたが、他にないようでしたら、次に進みます。2章は少し長いので、まず(1)だけでお願いします。

【事 務 局】 ～「2章 市立小・中学校の学校規模・学校配置の適正化についての基本的な考え方 (1) 学校規模・学校配置の適正化について検討する際の視点」を読み上げる～

【会 長】 ご意見をお願いします。

- 【副 会 長】 下から5行目は「児童・生徒の立場に立って」が正しいですね。
- 【委 員】 表と文章のサブタイトルの⑤⑥が入れ替わっています。また、文末が揃っていません。
- 【事 務 局】 「視点」を消します。
- 【副 会 長】 P6の『学校力を高め、「確かな学力と自ら学ぶ力」を育む』とありますが、「学校力」の中に「自ら学ぶ力」も含まれるのでしょうか。
- 【会 長】 P5の「適正化してきた」とはどういうことでしょうか。
- 【事 務 局】 学校規模が大きくなったことへの対応として、学校を新設してきました。
- 【会 長】 それならば、そのまま書いた方が良いでしょう。それから、「したがって」は「さらに」の方が適切ですね。P6は体言止めと動詞が混在しているので、表題も含めて体言止めで揃えましょう。
- 【副 会 長】 P6「第一に」の文は必要ないのではないのでしょうか。
- 【会 長】 ②で「施設連携型」という表現は正しいですか。法律の文言に合わせましょう。調べてみてください。③「適正化」は、例えば「学校統合により」などと具体的に書いた方が良いでしょう。「鉄道」の後には「等」を付けましょう。④の「教室」は紛らわしいので、「学習活動」等としてはどうでしょうか。  
他にありますか・・・なければ(2)をお願いします。
- 【事 務 局】 ～「(2)小規模校のメリット、デメリット」を読み上げる～
- 【会 長】 小規模校について議論したことをまとめてもらっています。意見をどうぞ。
- 【委 員】 P8①が1マスずれています。また、太字になっていません。統一してください。P9①にもスペースが入りますね。
- 【会 長】 表題が「学校規模の定義」となっていますが、「本市の学校規模についての考え方(定義)」くらいの方が良いかもしれませんね。
- 【副 会 長】 「教員」、「教職員」、「教師」と使われていますが、「教師」はあま

り公的ではないように思います。「教職員」と言えば事務職も含みます。適切なものを選んで使いましょう。

デメリットに関する記述は断定できるものとできないものを整理して表記する必要があると思います。また、教員の「切磋琢磨」は国も使っていないので避けた方が良いでしょう。それから、「第一に」は不要ですね。

大阪府には複式学級はあるのですか。大阪にないのであれば、このあたりの記述は適切ではないでしょう。

【会長】 ここは学校の専門家でないとわかりにくい部分ですが、大切なのは、市民や保護者にわかってもらうことです。

P 1 1の「可能な限り通学区域のほぼ中央に学校が配置されることから」とはどういうことですか。

【事務局】 市の中央に学校を置いた場合、市内全域から登校可能になるということです。

【会長】 現実的ではないですね。「かつての3校に戻ったとしても」という方が良いでしょう。

【委員】 P 1 0の②に「学校経営」とありますが、「経営」は適切ですか。

【会長】 「経営」は最近では非営利団体でも強調され、大切にされていることです。いわばマネジメントのことです。これからは学校でも戦略的な経営が必要になります。しかし、ここでは「運営」でも良いかも知れませんね。

P 9には「子ども」とありますが、「子ども」は「児童・生徒」としましょう。P 1 0の②の「現在を基本」は「現状を基本」ですね。

それから、P 1 1の③は堅上のことですね。もう少しわかりやすくした方が良いでしょう。

それでは、時間も限られていますので、3章、4章をまとめてお願いします。

【事務局】 ～「3章 小中一貫教育を推進する観点からの市立小・中学校の適正規模・適正配置のあり方」「4章 適正規模・適正配置を実施する上での留意点」を読み上げる～

【会長】 どこからでもご意見をどうぞ。

【副会長】 「推進コーディネータ」と「推進教員」の違いが判らないので、注意書きなどが必要ですね。

- 【委員】 P13の「施設環境等」が長くて読みにくいです。
- 【会長】 箇条書きにしましょう。
- 【委員】 字体も全体を見て揃えましょう。
- 【会長】 全体的に表現のゆらぎを無くしましょう。  
大きな点は今日、審議しました。今後の進め方について事務局からお願いいたします。
- 【事務局】 ご指摘いただきました細かな点を事務局で修正し、中間答申として10月上旬に教育委員会議にかけたいと思います。細かな点を修正した際のご確認は、島会長にお任せしたいと思います。いかがでしょう。
- 【会長】 今後は何か個別にご意見があれば、直接事務局にお願いします。最終的に仕上げた中間答申を事務局から委員のみなさんに送付していただきます。細かな修正事項については私にらせていただけますか。  
また、教育委員会議に提出してよろしいか。
- 【委員】 はい。
- 【会長】 ありがとうございます。本日の審議は以上で終了します。では、次回はそれぞれの校区毎に見ていくことにしましょう。  
それでは、事務局から連絡事項をお願いします。
- 【事務局】 次回、第7回の日程についてご案内します。次回は10月20日（火）19時30分から柏原市教育委員会教育委員会室にて行いますのでよろしくお願いたします。
- 【事務局】 以上で第6回柏原市小・中学校適正規模・適正配置審議会を終了いたします。ありがとうございました。